



草津市立草津小学校 学校だより

—学校教育目標—

確かな学力を身につけた

心豊かでたくましい 子どもの育成

なでしこ



令和5年(2023年)4月21日

No.3

校長 中村 真理子

学校教育目標

人にやさしく 学び・かかわり きたえる子

確かな学力を身につけた 心豊かでたくましい 子どもの育成

令和5年度「草津市立草津小学校 学校経営全体計画」

めざす学校像

「学び合い、支え合い、やりきる」学校

子ども・保護者・地域に信頼される学校

- 安全、安心していじめのない学校
- 厳しさの中に、思いやりとぬくもりのある学校
- 共に学び共に育つ喜びのある学校
- 自分の未来を切り拓く、「生きる力」が高まる学校

めざす教師像(チーム草津小)

ポストでベストを尽くす教職員集団

- ・子どもへの深い愛情を持つ
- ・豊かな人間性と専門性を磨き続ける
- ・研修と研究に努め、教師力の向上に努める
- ・ICTを活用した授業力の向上に努める
- ・就学前施設と小中の連携を大切に、地域に根ざした教育を進める
- ・子どもの安全・安心の確保と危機管理意識に努める



Human Rights

豊かな心を育む部会

思いやりと優しさの
学校文化を構築する

- ・道徳学習、人権学習の充実
- ・「友だちの日」を活用した人権意識の向上
- ・「学級の日」「なかまの日」を活用し仲間づくり
- ・全校で取り組む歌声集会

Self-judgement

生活力を育む部会

自立に向けて自律心と
自己指導力を育む

- ・早寝・早起き元気週間
- ・朝のあいさつ運動
- ・給食指導、清掃指導の充実
- ・「時間を守る」「帽子を着用する」「名札をつける」ことの徹底

3つの「あ」

安心・安全
あいさつ・ありがとう
あかんことはあかん

教育相談

生徒指導

徳

Active Learning

確かな学力を育む部会

GIGAスクールを活用した
学び力の育成

- ・子どもと共に作る学習課題
- ・考えを交流し練り合う授業
- ・まとめと振り返りを大切にする授業
- ・楽しく学ぶ漢字学習→検定合格
- ・プログラミング的思考の育成
- ・ICTを有効に活用した授業改善
- ★持続可能な社会の担い手を育てるための「なでしこESDカリキュラム」の取組

HACUSchool草津小

『水2部会』

(毎週水曜2限に、各部会等の代表者が集まり、情報共有を図り対応を検討)

知

体

Community School

学校運営協議会

Universal Design

校内支援委員会

学校のユニバーサルデザイン化

- ・学習環境をユニバーサルデザインで整える
- ・学校生活に見通しが持てる支援を行う
- ・インクルーシブ教育を推進する
- ・個に応じた教育の充実を図る
- ・体育学習の改善を進め、体力を向上する
- ・支援の必要な児童も安心して学べる授業

地域協働合校

進んで

学び考える子

- ①基礎・基本の確実な習得。
- ②体験による思考力、判断力の育成。
- ③豊かに表現し、考えを練り合う力の育成。
- ④学習を振り返り、自主的に復習する力の育成。

めざす子ども像

心やさしい子

- ①人権感覚と生命尊重の意識を高める。
- ②豊かな人間性、社会性、道徳性、国際性を身に付ける。
- ③仲間と共に課題に挑み、共に高め合う。

心と体を

きたえる子

- ①粘り強く取り組み続ける力を育む。
- ②みんなのために働く力を育む。
- ③進んで挑戦し、たくましい「心とからだ」をつくる。
- ④共に励まし鍛え合う姿勢を育む。

子どもたちの毎日の様子等を、草津小ホームページで紹介中。ぜひアクセスをお願いします。(毎日更新)

『子どもの心に 寄り添って』 『令和5年度の物語が始まっています』

令和5年度がスタートして、10日余りが過ぎようとしています。各学級の日常が軌道に乗り始め、どの教室からも心の底から楽しそうな子どもたちの笑い声や、先生と子どもたちとの活発なやりとりが聞こえてきます。



4月10日(月)、始業式の朝、一番乗りの分団はいつもより早く7時40分前に西門に到着しました。緊張からか、やや硬い表情をした二人の男の子たちに声をかけました。「元気だった？」と尋ねると「はい」とちょっと元気がなく答えました(笑)。きっと、新しいクラスメートは誰だろうか、担任の先生は新しい人に替わるのだろうか、と気が気でなかったのではないのでしょうか。

西門を通り、それぞれの学年の昇降口近くに行くと、どの学年も、真っ先にクラス発表の場所に向かい、自分の名前を探します。まるでどこかの合格発表のような緊張感です。

見つけた瞬間、笑顔がはじけました。もちろん、こういう子どもばかりではないと思います。仲の良かった友だちと別のクラスになったり、慣れ親しんだ担任の先生が別のクラスの担任だったり、期待していたとおりでなかった子どももいるはずです。別れがあれば出会いもあります。そんな子どもたちが、のちのち新しい出会いを良かったと思ってもらえるよう、今年度も教職員一同、精一杯頑張ってまいります。



教室の窓辺から中庭を見ると、ひらき始めたハナミズキの花が、心も体もひらかれた子どもたちに呼応したかのように、鮮やかに咲いています。これからの子どもたちの学びに花が咲き、実を結ぶ日が遠からずやってくることを実感しています。

出会いの春が始まりました。毎日、仲間のよさに学ぶ「発見と探究」の日々がスタートしています。たくさんの発見に心をひらかれ、失敗も楽しみ、成功の喜びを分かち合いながら、子どもも教師も成長していく1年になるよう、今年度も保護者・地域の皆様のご支援を、よろしく願いいたします。

校長の私は、今年度、草津小2年目を迎えました。昨年度に引き続き、私の草津小での楽しみは、『応援』です。大好きな草津小の子どもたちを、今年も心から応援できることを喜んでいます。今年度から、本便りをデジタル配付させていただくこととなりました。デジタル配付の良さを活かして、子どもたちのことや草津小のことを、できるだけわかりやすくこの紙面でお伝えしていけるようがんばります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



潜入!草津小リアルスコープ 『たった一つ されど大事なマイクの調節』

「今日からみなさんは、草津小学校の仲間です。」と、今年の入学式でも気持ちをこめて、体育館のステージ演題から、新1年生に向けてお祝いの言葉を送りました。ここで意外と大切なことは、ステージで使う「マイク」です。古い機材を大切に使い続けている草津小の体育館には、音量や音質が適度に調節できる最新のマイクはありません。もしも、声が聞こえなかったり、雑音が入ってしまったりすると、せっかくのお祝いの言葉が台無しです。そこで、あらかじめマイクのスイッチをオンにしておきます。しかし、オンのままでは雑音等が入ってしまいますので、音量はゼロの状態にしておき、言葉を述べる時のみ、音を調節していました。そのため、実はステージ横の体育館放送ブース内の「音量を調整する役」とマイクを使って話をする校長や司会が、緻密に連動して動いていました。

このように、今年度から始める新しいこのコーナーでは、表に見えない学校の舞台裏などについてご紹介していきたいと思います。このマイクの話のように、細かいところのこだわりをもつことで、すべての草津小の子どもにとって、少しでも心地の良い学校生活につながっていけば幸いです。



子どもたちの毎日の様子等を、草津小ホームページで紹介中。ぜひアクセスをお願いします。(毎日更新)